

対談市町名	対談項目		各市町長の主な発言内容	知事の発言内容
1 いなべ市	対談項目1 「いなべ市の子育て」の取り組みについて		<p>取り組みの狙いは、母親の孤立化(=育児ノイローゼ)を防ぐこと。保健師が核となり、出産後4～5回の全戸訪問を行っている。</p> <p>これまで性教育がなかなか学校でできなかったが、いなべ総合病院の産婦人科の女性医師に医学的見地に基づく授業をお願いしたところ好評を得ているので、これを充実させたいと考えている。</p>	<p>いなべ市のきめ細かで途切れのない支援は、全国的にも進んだ取り組みとして、県も注目している。</p> <p>県の行う支援は、保健師等の人材育成及び妊娠届出表の全県的な統一等コンテンツづくりの部分の2点についてしっかり応援して行きたい。</p> <p>いなべ市には、ライフプラン教育のモデル地区になっていただいている。医学的見地に基づき妊娠についてしっかりとした知識を持つことは、あらゆる世代の男女に必要と考えている。</p>
2	三重県産木材の活用		<p>笠間保育園は、県からの補助金を受け、三重県産木材を90%使用し、躯体から木材で建設しました。</p> <p>(参考)三重県産木材の使用率 笠間保育園・・・90% 大安子育て支援センター・・・77%</p>	<p>木造施設は子どもたちの情緒の安定に寄与するとのデータがある。さらに、三重県産木材の活用は、県の林業の活性化につながる。</p> <p>いなべ市の公共施設に三重県産木材を積極的に利用いただいていることに御礼申し上げます。</p>